

E-2

## あなたは聞き上手？ほめ上手？ ～子供を勇気付ける聞き方・ほめ方～

家庭の中で、お子さんの顔を見て会話をしていますか？  
自己肯定感や意欲を引き出すために、子供の話の聞き方を考えてみましょう。

**ワーク 1** 二人一組になって、聞き手と話し手を体験してみましょう。

① 感想を書いてみましょう。

○相手の人が横を向いて、メールをしながら話を聞いたとき

○相手の人が自分の顔を見て、うなずきながら話を聞いたとき

② それぞれの御家庭での子供の話の聞き方を思い出しながら、グループで話し合ってみましょう。

③ 聞き上手の「あいうえお」を考えて、グループで紹介してみましょう。

あ → ( )

い → ( )

う → ( )

え → ( )

お → ( )

ワーク 2

聞き上手の『あいうえお』を生かして、二人一組で、自分が最近がんばっていることや、ちょっとつらかったことを差し支えない範囲で聞き合いましょう。

- ① お互いに、肩や背中をトントンしたり、握手をしてほめ合ったり、ハグをしたりして励まし合いましょう。 そのときの気持ちを書いてみましょう。

- ② 子供がほめられたり励まされたりしたときの気持ちをグループで話し合ってみましょう。

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

【手引き】

E-2

## あなたは聞き上手？ほめ上手？ ～子供を勇気付ける聞き方・ほめ方～

家庭の中で、お子さんの顔を見て会話をしていますか？

自己肯定感や意欲を引き出すために、子供の話の聞き方を考えてみましょう。

ワーク 1

二人一組になって、聞き手と話し手を体験してみましょう。

① 感想を書いてみましょう。

5分間

【ポイント】

まず、Aさん・Bさんを決めた後、アドバイザーが話すテーマを示します。（例えば、「今日の朝ごはん」「この会場にどうやって来たか」など。話は1分間です。）

最初はAさんが話します。Bさんは顔を横に向けて、メールをしながらAさんの話を聞き、アドバイザーの合図で終わります。AさんとBさんの役割を交代します。

次に、テーマを変えて、BさんはAさんの顔を見て、「うんうん」とうなずきながら話を聞きます。終わったら、AさんとBさんの役割を交代します。

【感想の例】

横を向いた人に話すと、聞いているか不安。もう話したくなくなる。

顔を見てくれている人に話すと、安心して話ができた。もっと話したくなる。

② それぞれの御家庭での子供の話の聞き方を思い出しながら、グループで話し合ってみましょう。

10分間

【例】

- ・子供の顔を見て話を聞くことが、余りなかった。子供の気持ちが分かったように思う。
- ・うなずきながら話を聞くと、子供もよく話してくれる。安心するからだと思う。

③ 聞き上手の「あいうえお」を考えて、グループで紹介してみましょう。

5分間

【例】 あ→ 相手を見て い→ 一生懸命に う→うなずいて・受けとめて  
え→ 笑顔で お→ 終わりまで、話を遮らずに

【ポイント】

例にこだわらず、参加者の皆さんが作ったものを尊重しましょう。多くの意見が出ると良いですね。

ワーク 2

聞き上手の「あいうえお」を生かして、二人一組で、自分が最近がんばっていることや、ちょっとつらかったことを差し支えない範囲で聞き合いましょう。

- ① お互いに、肩や背中をトントンしたり、握手をしてほめ合ったり、ハグをしたりして励まし合いましょう。 そのときの気持ちを書いてみましょう。

10分間

【ポイント】

ほめ合ったり、励まし合ったりするときに、握手などのスキンシップをするように促しましょう。ほめられたり、励まされたりする体験をしてもらいましょう。

- ② 子供がほめられたり励まされたりしたときの気持ちをグループで話し合ってみましょう。

10分間

【ポイント】

子供が親にほめられたり励まされたりすると、学習などへのやる気が高まります。また、悲しいときやつらいときも、子供の気持ちを受け止めましょう。

ふりかえり ～本日の講座はいかがでしたか？～

5分間



☆知っていたこと.....

☆新しく知ったこと.....

☆今後の生活に生かせそうなことは何ですか？ 自由に書いてみましょう。

【まとめ】

気持ちや行動を認められると、自己肯定感が高まり、学習や運動などにも自信が持てるようになります。